

使える英語プロジェクト

2013. 7. 5.

熊取町立熊取南中学校

* 学校目標 自ら考え自ら学ぶ意欲をもって心豊かにたくましく生きる生徒の育成
= 一人ひとりが輝く学校づくりをめざして =

* 教科目標 中学校卒業段階で自分の考えや意見を英語で正確に伝えることができる力を育成する。
・「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を統合的に活用した授業を展開し、人前でプレゼンテーションすることに慣れるように、生徒の英語力を統合的に育む。

◎1年生の目標

- ①1学期・・・自己紹介文を書き、人前で堂々と発表する。(初めての発表)
- ②2学期・・・友だち紹介文を書き、聞き手にわかりやすく発表する。
- ③3学期・・・冬休みの思い出を書き、発表する。

◎2年生の目標

- ①1学期・・・自分の成長についてのエッセイを書き、発表できる。
- ②2学期・・・将来の夢ややりたいことについて10文以上の英文を書き、わかりやすく発表できる。
- ③3学期・・・グループで行きたい国について調べ、まとめて発表できる。

◎3年生の目標

- ①1学期・・・世界でとりあげられている様々な問題に関する英語の文章を読み、グループごとにまとめてプレゼンテーションする。
- ②2学期・・・歴史上の人物や有名な人、または身の周りにいる尊敬する人物について調べ、前半に事実を、後半に尊敬する理由やその人物から学んだことなどをまとめ、わかりやすくプレゼンテーションする。
- ③3学期・・・中学校生活の3年間を振り返り、一番思い出に残っていることについてまとめ、B4サイズの色画用紙に清書する。3年間の集大成として、堂々と感情を込めて自分の思いをプレゼンテーションする。

今までの取り組み

* 週4時間授業(1年時と2年時は1クラスを2分割の少人数クラス)

- ・歌・チャンツ(1~2週間で1曲、習う文法を含んだものなど)
- ・今月の言葉(生徒へのメッセージ)

“Easy come, easy go.”

“Every problem is an opportunity for us to grow.”など

- ・ペア、グループでの音読・暗唱
- ・スピーキングテスト(ALTと1対1で)

・スピーチやプレゼンテーション(各学期ごと)

*この学年は1年生の時から学年全体で、人前で堂々と話すことができるスピーキング力とコミュニケーション力の向上を目指している。(学年暗唱大会、泉南都市英語暗唱大会の出場と司会進行、生徒会の所信表明演説など)

・単語の完璧な暗記を目指す・・・単語再テスト

・CDリスニング・・・4月に配布(毎日の宿題と長期休暇での宿題)

* 総合の時間の利用

・「映画でリスニング」

・・・30分程映画を見ながら聞き取れた単語と意味を

書く“Back to the future”“Cars”“Harry Potter”など

* 各学年のフロアの利用

・既習の英単語や英文、英語ポスターの掲示

・日常会話のQAなどを掲示

・スピーチの清書などの掲示

・朝に英語の歌を廊下で流す

* 校外学習での単語探し

・淡輪海洋センター(2011年)

・海遊館(2013年)

研究課題

1. 指導の工夫・改善

- ・4技能をバランス良く授業の中に取り入れる。
- ・ペアやグループでのアクティビティを多くする。

2. 英語教室の整備

- ・机の位置を全員の顔が見えるコの字型にする。(発言しやすい雰囲気づくり)
- ・パソコン、DVD、電子教科書の使用。(視聴覚教材)

3. 英語教育支援員の活用(ALT)

- ・1年生では主に話すことを中心にする。
- ・2, 3年生では4技能をバランス良く取り入れる。

4. 家庭学習の充実

- ・音読(保護者に聞いてもらう)
- ・ノートづくり(教科書の本文を写す、単語の書きとりなど)
- ・リスニング・・・配付CDでのリスニング
- ・ワークブックの使用など

5. チェックリスト

- ・3学期末に生徒による自己評価を行う。

6. 英語判定試験 合格率

- ・1年次(5級)約78%(2011年)
- ・2年次(4級)約69%(2012年)